

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成27年9月24日 (2015.9.24)

【公開番号】特開2015-44050(P2015-44050A)

【公開日】平成27年3月12日 (2015.3.12)

【年通号数】公開・登録公報2015-016

【出願番号】特願2014-234206(P2014-234206)

【国際特許分類】

A 6 1 M 27/00 (2006.01)

A 6 1 F 13/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 27/00

A 6 1 F 13/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月31日 (2015.7.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

大気圧より低い圧力での処置のための携帯可能なシステムであって、  
前記システムは、  
被験体の創傷に対して位置決めするための寸法である創傷包帯と、  
この被験体によって保持または着用される寸法の携帯可能な大気圧より低い圧力の機構  
であって、前記携帯可能な大気圧より低い圧力の機構は、  
ハウジングと、  
このハウジング内に配置され、そしてこの創傷包帯と流体連通し、この創傷包帯に大  
気圧より低い圧力を供給する、大気圧より低い圧力の供給源と  
を含む、携帯可能な大気圧より低い圧力の機構と、  
前記創傷包帯と前記携帯可能な大気圧より低い圧力の機構との間に並んで配置された複  
数のチャンネルであって、前記複数のチャンネルは、前記創傷包帯から除去された滲出液を受  
容するための入口ポートと、前記大気圧より低い圧力の供給源と連通している出口ポート  
とを含み、前記複数のチャンネルは、所定のチャンネルであり、そして、前記複数のチャンネル  
のそれぞれの長さの主要部分に沿ってほぼ平行な関係で配列されており、前記複数のチャ  
ネルは、互いに流体連通している、複数のチャンネルと  
を含み、  
前記複数のチャンネルは、非吸収性材料を含み、  
前記複数のチャンネルは、前記非吸収性材料を囲むように構成された可撓性材料から作ら  
れている、携帯可能なシステム。

【請求項 2】

前記大気圧より低い圧力の供給源が、ポンプ部材および前記ポンプ部材を作動するための  
 アクチュエーターを含む、請求項 1 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 3】

前記ポンプ部材が、ダイヤフラムポンプ、二重ダイヤフラムポンプ、ペローポンプおよ  
 び蠕動ポンプからなる群から選択される、請求項 2 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 4】

前記アクチュエーターが、前記ハウジングに取り付けられる、請求項 2 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 5】

前記アクチュエーターが、A C モーター、D C モーター、ボイスコイルアクチュエーターおよびソレノイドからなる群から選択される、請求項 4 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 6】

前記複数のチャンネルが、前記ハウジングにまたは前記ハウジング内に取り付けられる、請求項 1 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 7】

前記複数のチャンネルが、前記患者によって着用される寸法である、請求項 1 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 8】

前記携帯可能な大気圧より低い圧力の機構が、単回使用の後に捨てられるよう適合される、請求項 1 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 9】

前記電源が、前記ハウジングに対して離脱可能に取り付けられ、そして前記大気圧より低い圧力の供給源が捨てられた後に再使用のために意図される、請求項 1 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 10】

前記創傷包帯が、前記創傷に対して位置決めするための創傷接触部材、創傷パッキング部材および前記創傷の周りを囲うための創傷被覆を含む、請求項 1 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 11】

前記創傷接触部材が、多孔性セクションを含み、滲出液の通過を可能にする、請求項 10 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 12】

前記創傷接触部材が、前記創傷に実質的に非接着性である、請求項 11 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 13】

前記創傷パッキング部材が、撚り系配列の複数のファイバーまたはフィラメントを含む、請求項 10 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 14】

前記創傷被覆が、湿気の通過を可能にするよう適合されている、請求項 10 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 15】

前記複数のチャンネルは、抗微生物剤を含む、請求項 1 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 16】

前記複数のチャンネルは、少なくとも 3 つのチャンネルを含む、請求項 1 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 17】

前記大気圧より低い圧力の供給源に向けた前記滲出液の通過を最小化するための前記出口ポートに隣接した膜フィルターを含む、請求項 1 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 18】

前記非吸収性材料は、発泡体を含む、請求項 1 に記載の携帯可能なシステム。

【請求項 19】

前記大気圧より低い圧力の供給源を作動させるための電力を供給するために前記ハウジングにまたは前記ハウジング内に取り付けられた電源をさらに含む、請求項 1 に記載の携帯可能なシステム。